

高等学校日语专业教材系列



王宣琦 总主编

日本語

■ 吕卫清 王霞 主编



WUHAN UNIVERSITY PRESS

武汉大学出版社

高等学校日语专业教材系列

4

王宣琦 总主编

日本語

■ 吕卫清 王霞 主编



WUHAN UNIVERSITY PRESS

武汉大学出版社

图书在版编目(CIP)数据

日本语. 4/吕卫清,王霞主编. —武汉:武汉大学出版社,2009. 1
高等学校日语专业教材系列/王宣琦总主编
ISBN 978-7-307-06797-4

I. 日… II. ①吕… ②王… III. 日语—高等学校—教材
IV. H36

中国版本图书馆 CIP 数据核字(2009)第 001315 号

责任编辑:王春阁 责任校对:刘欣 版式设计:詹锦玲

出版发行:武汉大学出版社 (430072 武昌 珞珈山)

(电子邮件: cbs22@whu.edu.cn 网址: www.wdp.com.cn)

印刷:湖北省孝感日报社印刷厂

开本: 720 × 1000 1/16 印张: 27.75 字数: 542 千字

版次: 2009 年 1 月第 1 版 2009 年 1 月第 1 次印刷

ISBN 978-7-307-06797-4/H · 622 定价: 38.00 元(含一张 MP3 光盘)

版权所有,不得翻印;凡购我社的图书,如有缺页、倒页、脱页等质量问题,请与当地图书销售部门联系调换。

前 言



中日两国民间的交流源源流长，近些年在经济、贸易、科技、学术等方面日益发展。国内的日语学习依然是经久不衰，开设日语专业的学校更是有增无减。无庸质疑，语言是一个民族文化的核心部分。欲了解一个国家也需要从语言开始。尽管本教材的使用对象为日语专业学生，但我们依然衷心地希望有更多的青年朋友通过这套教材的出版，加入到日语学习的行列，并以你们的智慧，用学到的日语知识，从更深层次去了解日本，认识日本。

本套教材的编写由武汉地区多所大学日语专业的教师来承担，其中包括武汉大学、华中师范大学、中南财经政法大学及中南民族大学等。教材的编写方针是力求达到专业化、精品化、多功能化。并希望尽可能体现一定的地方特色。根据日语专业学生的学习特点，本教材以日语专业基础阶段教学大纲为指针，按循序渐进的原则，编写出适用于日语专业基础阶段的全新教材。教材尽可能选用最新的日语素材，力图使之具有时代感。在选用素材时充分考虑到使学生在语言学习的同时，更多地了解日本的社会、文化等多方面的知识，以利于激发学生的学习热情和兴趣。

本教材共分六册，一至四册每册安排 18 篇课文，另有 1~2 段会话。课文后面所有的语法、词汇解释均用汉语编写，做到释义清晰，简洁明快。例句的编写也按照循序渐进、由简到难、突出语法点，并附参考译文。五至六册每册安排 9 课。与一至四册不同的是，第五册、第六册的语法、词汇均用日语解释。但考虑到对学生专业学习的要求，课文不附译文，练习不附参考答案。同时，为了让学生掌握更多的日语专业知识，每册教材都编写了六篇相关的“日语知识库”。此外，还编写了丰富的练习题，这些习题均与日语能力考试试题相对应。

本套教材的第四册学习重点为句型、词组、助词、副词、词义辨析、句型比较等。

教材的编写是一项烦琐的系统工程。尽管我们全体参编人员竭尽全力，付出了艰辛的劳动，但由于在经验上、时间上及资料收集上等诸多方面能力有限，所以必然会存在各种错误，衷心希望使用本教材的广大师生为我们提出宝贵的意见，我们将认真吸取各方面的批评和建议，不断完善，加以改进。

本册教材配有 MP3CDR 一张，由神田英敬和吉田咲纪朗读，其音质清晰，



语音语调纯正，语速适中，是广大日语学习者模仿学习不可多得的有声资料。

本册教材1~9课由王霞编写，10~18课由吕卫清编写，【日语知识库】由吕卫清负责选材组稿。在编写过程中，我们参考和借鉴了国内外的许多资料，并尽可能列入在参考文献中，但由于无法与原作者及出版社一一取得联系，在此一并表示衷心的感谢。

日语教师神田英敬先生认真审阅了全稿并提出了许多宝贵意见，武汉大学出版社、特别是担任本书编辑的王春阁编审也为此书付出了大量的心血。另外，在编写过程中，我们还得到了华中师范大学日语系石桥一纪老师、东哲也老师、肖书文老师及中南民族大学的甘涛老师的大力支持及指导，叶丽丽、吴辻、王玲等同学在文字录入及校对上给予了热心的帮助。对此我们表示由衷的感激。

由于时间仓促，加之我们水平有限，谬误之处在所难免，恳切期待有关专家及广大读者提出宝贵意见。

编者 王宣琦

2008年12月

目次

第一課 日本人に特有な感性	1
会話Ⅰ	3
会話Ⅱ	4
単語	4
文法と文型の説明と用例	7
一、接続詞「それでも」	7
二、慣用句型「～ほどではない」	7
三、副詞「とりわけ」	8
四、結尾詞「～まくる」	8
五、慣用句型「～に命をかける」	9
六、「ついに」「とうとう」「やっと」「ようやく」的用法比較	9
七、慣用句「目が高い」	11
八、終助詞「かしら」	11
九、慣用句型「～てよかった」	13
閲読文章 アラスカでの思い	14
補充単語	15
練習	16
第二課 日本人としての自覚が国際性を高める	23
会話	25
単語	27
文法と文型の説明と用例	28
一、慣用句型「～まい」	28
二、慣用句型「～のでは」	29
三、副詞「そもそも」	30
四、接続詞「さりとて」	31
五、慣用句型「～ねばならない」	31

六、慣用句型「～つもりだ」	32
七、慣用句型「～やら」	33
八、慣用句型「～ってば」	34
九、感叹词「やれやれ」	34
十、慣用句型「～でしかない」	35
閲読文章 悲しみ色の人生	36
補充単語	37
練習	38
第三課 言語と社会	46
会話Ⅰ	48
会話Ⅱ	48
単語	49
文法と文型の説明と用例	50
一、慣用句型「～としたら」	50
二、慣用句型「～だろうか」	52
三、接续词「してみると」	53
四、补助动词「～かける」	54
五、慣用句型「～ということは～だ」	55
六、慣用句型「～であれ～であれ」	55
七、表示强调内容的「～という、そのN」	56
八、慣用句「目に付く」	56
九、连语「ともあれ」	57
十、慣用句型「～てちょうだい」	58
十一、终助词「わね」	58
閲読文章 小学生の英語学習は必要なの？	59
補充単語	61
練習	61
【日语知识库】 当代汉语的日源新词“～系”	67
第四課 その日本語が毒になる	69
会話Ⅰ	71
会話Ⅱ	72
単語	73
文法と文型の説明と用例	75

一、慣用句型「～に限らない」	75
二、慣用句「気が済む」	76
三、慣用句型「～（よ）うと～まいと」	76
四、副助詞「きり」	77
五、慣用句型「～てこそ」	77
六、慣用句型「それなり」	78
七、慣用句型「～はずがない」	78
八、慣用句型「～としても」	79
九、慣用句型「～からといって」	79
十、慣用句「関の山」	80
十一、慣用句型「～にこしたことはない」	80
十二、慣用句型「というと」	81
閲読文章 いっぱい何様のつもりだ	82
補充単語	83
練習	84
第五課 男性と女性の記憶について	91
会話Ⅰ	93
会話Ⅱ	94
単語	94
文法と文型の説明と用例	95
一、慣用句型「～とする」	95
二、慣用句「頭に來る」	96
三、慣用句型「～からこそ」	97
四、名詞・接尾詞「次第」	97
五、終助詞「よな（あ）」	98
六、并列助詞「だの」	99
七、慣用句型「～たら」	100
閲読文章 優柔不断な男	100
補充単語	101
練習	102
第六課 感動癖がある	110
会話Ⅰ	112
談義Ⅰ	112

談義Ⅱ	113
単語	113
文法と文型の説明と用例	115
一、慣用句型「～ばかりか」	115
二、慣用句型「～とは限らない」	115
三、慣用句型「～以上に」	116
四、慣用句「気が利く」	117
五、慣用句型「～ようがない」	117
六、慣用句型「～にほかならない」	118
七、慣用句「気を抜く」	118
八、慣用句「手を抜く」	119
九、慣用句型「たいしたことはない」	119
閲読文章 強がりばかり言う	120
補充単語	121
練習	122
【日语知识库】 大江健三郎	128
 第七課 自分の個性とは	130
会話	131
単語	132
文法と文型の説明と用例	132
一、慣用句型「～に伴って」	132
二、副詞「あえて」	133
三、慣用句型「～と言える（でしょう）」	134
四、副詞「あくまで（も）」	134
五、終助詞「わよ」	135
六、慣用句型「～といい」	136
閲読文章 「利口」さと「かしこさ」	136
補充単語	137
練習	138
 第八課 文明の性格	147
会話Ⅰ	148
会話Ⅱ	149
単語	150

文法と文型の説明と用例	150
一、慣用句型「～限りがある/ない」	150
二、慣用句型「～とすると」	151
三、慣用句型「～が故（ゆえ）に」	152
四、副詞「ひょっとして」	152
五、名詞「辺り（あたり）」	153
六、終助詞「だい」	153
閲読文章 記念写真（上）	154
補充単語	156
練習	156
第九課 モノとコトバ	164
会話	166
単語	167
文法と文型の説明と用例	168
一、慣用句型「～に足る（たる）」	168
二、慣用句型「～でもって」	168
三、慣用句型「～にて」	169
四、慣用句型「～に非ず」	169
五、慣用句型「～にあって」	169
六、慣用句型「～とやら」	170
閲読文章 記念写真（下）	171
補充単語	173
練習	174
【日語知识库】 日本神话中三位女性的比较	181
第十課 忘れえぬ日	183
会話	186
単語	187
文法と文型の説明と用例	190
一、慣用句型「～とのことだ」	190
二、接续助詞「なり」	191
三、慣用句型「～をおいて」	192
四、副詞「思い切って」	193
五、接续助詞「や」	194

六、慣用句型「～たって始まらない」	195
七、慣用句型「～には及ばない」	195
八、副词「殊のほか」	196
九、助动词「如し」	197
十、慣用句型「～ことなく」	198
十一、名詞「きっかけ」	199
十二、慣用句型「～ないことには」	200
閲読文章 読書について	201
補充単語	202
練習	203
第十一課 生活を重視する若者たち	209
会話	211
単語	212
文法と文型の説明と用例	214
一、慣用句型「～半面」	214
二、慣用句型「～にひきかえ」	215
三、慣用句型「～に伴う」	216
四、慣用句型「なんのその」	217
五、名詞・接尾词「並」	218
六、「ゆえ」及「ゆえに」	219
七、动词「かかわる」	220
八、接尾词「～上」	221
九、副词「やっぱり」	222
閲読文章 友だちといっしょにいるとき	223
補充単語	224
練習	225
第十二課 楽しむということ	234
会話	236
単語	239
文法と文型の説明と用例	242
一、名詞「一口」	242
二、慣用句型「ともすれば」	243
三、慣用句型「～かと言えば」	244

四、慣用句型「～はしない」	245
五、副词「よく」	246
六、慣用句型「見るからに」	248
七、終助词「な」	248
八、慣用句型「～のだ」	250
閲読文章 不死の葉	252
補充単語	253
練習	254
【日语知识库】 动画宗师——宫崎骏	262
第十三課 正しい風邪のひき方	264
会話Ⅰ	267
会話Ⅱ	268
会話Ⅲ	268
単語	269
文法と文型の説明と用例	271
一、慣用句型「～ないまでも」	271
二、慣用句型「～たものではない」	272
三、接续助词「くせに」	273
四、慣用句型「～にあたって」	274
五、慣用句型「～たりとも」	275
六、助动词「なり」	276
七、慣用句型「～たらしめる」	277
八、助动词「べし」	277
閲読文章 人間の知恵	280
補充単語	281
練習	282
第十四課 かみさん	290
会話	293
単語	294
文法と文型の説明と用例	297
一、慣用句型「～ば～ほど」	297
二、副词「何と」	298
三、慣用句型「～に限る」	299

四、慣用句型「～をもって」	299
五、慣用句型「この上ない」	300
六、慣用句型「～ずにはいられない」	301
七、慣用句型「～ばかりか」	301
八、动词「敵う」	303
九、慣用句型「～をこめて」	304
閲読文章 っていうか	305
補充単語	307
練習	308
第十五課 従順の意味—親子関係比較論	316
会話	318
単語	320
文法と文型の説明と用例	322
一、慣用句型「～はともかく」	322
二、慣用句型「～あまり」	323
三、慣用句型「～に限って」	323
四、慣用句型「ちょっとした」	324
五、慣用句型「～とは」	326
六、慣用句型「文字通り」	327
七、慣用句型「～を異にする」	328
八、助词「だけ」	329
閲読文章 世界は一冊の本	331
補充単語	332
練習	333
【日语知识库】 中日文化比較	340
第十六課 次なるステージへ入ったJリーグ	343
会話	345
単語	348
文法と文型の説明と用例	350
一、慣用句型「どちらかといえば」	350
二、接尾词「～付き」	351
三、慣用句型「～ては」	352
四、名词「つもり」	352

五、名词「甲斐」	354
六、连体词「大した」	355
七、助词「と」	356
八、动词「向ける」	357
九、惯用句型「～てからというもの」	358
十、接尾词「～当たり」	359
十一、惯用句型「～によっては」	360
閲読文章 〈人生案内〉	361
補充単語	362
練習	362
第十七課 資格はあればあるほどいい？	371
会話	373
単語	374
文法と文型の説明と用例	376
一、惯用句型「～と言っても過言ではない」	376
二、动词「効く・利く」	377
三、惯用句型「～よう」	378
四、名词・副词「ひとつ」	379
五、动词「向かう」	381
六、名词「先」	382
七、惯用句型「～ならでは」	384
閲読文章 転職の落とし穴	385
補充単語	387
練習	388
第十八課 日本一高い列車	396
会話Ⅰ	398
会話Ⅱ	399
単語	400
文法と文型の説明と用例	404
一、副词「たかが」	404
二、惯用句型「～のみならず」	405
三、惯用句型「余儀なく」	406
四、惯用句型「～といえども」	407

五、接尾词「～たて」	408
六、惯用句型「～とばかり」	408
七、动词「まつわる」	409
八、接尾词「～向け」	410
九、惯用句型「～かと思うと」	411
十、惯用句型「～ようにして」	412
十一、副词「何とも」	413
十二、副词「何と言っても」	414
閲読文章 母の胸に抱かれて	415
補充単語	416
練習	417
【日语知识库】 日本近代文学之双壁	425
主要参考书目	427

第一課



日本人に特有な感性

藤原正彦

虫の音に対する日本人の感性については、ラフカディオ・ハーンも「虫の演奏家」という随筆で触れています。日本人は虫の音を音楽として聴き、そこにもものあわれさを見いだしている。この、欧米においては稀にみる詩人だけに限られた感性を、日本ではごく普通の庶民でさえ、ごく当たり前に持っている。秋になって遠くから鈴虫の音が聞こえてくると、心を洗われ、秋の憂愁に心を静ませる。このようなことが古代から日常的に行なわれている。

人間というのは、何かに対して感性が研ぎ澄まされていると、必ずそれを言語化する生き物です。例えばエスキモー間では、雪に関する言葉が百以上あると言います。東京でも、牡丹雪とか粉雪とかドカ雪とか、色々あります。新潟へ行ったらもっとたくさんあるでしょう。それでもエスキモーほどではない。だから、雪に対する感性では、日本人はエスキモーに負けてしまう。

しかし、悠久の自然と儂い人生との対比の中に美を発見する感性、このような「もののあわれ」の感性は、日本人がとりわけ鋭い。おそらく世界中の人が持っている感性なのでしょうが日本人がとりわけ鋭い。このように思うのです。

この日本人の感性の鋭さの一例が、例えば桜の花に対するものです。

桜の花は、ご存じのように本当に綺麗なものはたったの三、四日です。しか

も、その時をじっと狙っていたかのように、毎年、風や嵐が吹きまくる。それで「アアアー」と思っているうちに散ってしまう。日本人はたった三、四日の美しさのために、あの木偶の坊のような木を日本中に植えているのです。

桜の木なんて、毛虫はつきやすいし、むやみに太いうえにねじれていて、肌はがさがさしているし、花でも咲かなければ引っこ抜きたくなるような木です。しかし日本人は、桜の花が咲くこの三、四日に無上の価値を置く。たったの三、四日に命をかけて潔く散っていく桜の花に、人生を投影し、そこに他の花とは別格の美しさを見出している。だからこそ桜をことのほか大事にし、「花は桜木、人は武士」とまで持ち上げ、ついには国花にまでしたのです。

桜の花の時期になると、みながうきうきします。桜前線が南から上がって来ると、もう吉野は満開かな、高遠や小田原はどうだろう。千鳥ヶ淵や井の頭公園は来週かな、弘前の桜はいつになるだろうなどと、みな自分の知っている桜の名所が気になり出す。桜前線が地元に至ると、今度は天候を心配します。天候を心配するのは、花見の幹事だけではありません。桜は人生そのものの象徴だから、誰もが気になって仕方ないのです。

アメリカ・ワシントンのポトマック川沿いにも、荒川堤から持って行った美しい桜が咲きます。日本の桜より美しいかも知れない。しかし、アメリカ人にとってそれは「オー・ワンダフル」「オー・ビューティフル」と眺める対象に過ぎない。そこに儂い人生を投影しつつ、美しさに長嘆息するようなヒマ人はいません。

紅葉についても同じことが言えます。

これも二年ぐらい前ですけれども、ケンブリッジ大学の数学の教授が、蓼科にある私の山荘を訪れました。その人は整数論の世界的権威で、フィールズ賞も貰っている数学者です。

ちょうど秋だったので、紅葉狩りに連れて行きました。そしたら彼は「ほんとうに美しい」と驚くのです。「アメリカやイギリスでも紅葉を見たことがある。ところが、三時間車をとばしても、右も左も真っ黄色というような単調さだった。日本の場合は、日当たりや、山のどのあたりにあるかで色や鮮やかさが異なり、とても美しい」と。